



綾瀬市社会福祉表彰式の会場で 大上地区社協の活動状況を発表



表彰式で挨拶する笠間市長

綾瀬市社会福祉表彰式が、9月26日（日）午前10時から文化会館小ホールで開催された。この表彰式は、綾瀬市と市社会福祉協議会が主催して毎年実施しているもので、長年にわたり福祉活動に貢献した方々を表彰しています。

当日は、主催者の笠間市長、市社協の近藤会長、そして来賓の笠間県議や吉川・綱島議員を始め多数の市議会議員も出席して行われ、市長表彰と会長表彰で39名と20団体が、そして福祉作文コンクール表彰として小学生2名と中学生2名も表彰されました。

引き続いて行われたのは、本年初めてという地区社協の活動実践発表ということで、大上地区社協と寺尾南地区社協が活動状況を発表しました。

始めに発表したのは大上地区社協で、市ノ澤会長が発表者となって、スクリーンを使って約20分にわたる説明に、出席者は真剣に聞き入っていました。特に児童の下校見守りの説明の際、小学校1年生からのお礼の手紙を紹介した時は、会場から拍手が湧き起こり、出席者に感動を与えました。

発表会が終わった後、出席した他の地区社協の人から、大上地区の活動内容をもっと色々な機会に発表してもらいたいとの期待の声も聞かれました。



スクリーンを使って説明する市ノ澤会長（左）

深谷大上ふれあいの家で「火曜喫茶店」が毎週開店！



店長の岩月理事は、「どうぞ皆さん気楽にお越しください」と呼びかけています。

大上1区にある深谷大上ふれあいの家（北の台小学校の南側）では、毎週火曜日に「火曜喫茶店」が開かれています。

誰でも自由に行き、催し物を見たり、おしゃべりの場所と時間（10時～17時）を提供しています。

